

火星居住を想定した木質と藍藻およびレゴリスの利用

Utilization of trees, cyanobacteria, and regolith for habitation on Mars

*富田一横谷 香織¹、味岡 令子²、木村 駿太、加藤 浩⁴、馬場 啓一³、鈴木 利貞⁵、片山 健至⁵

*Kaori Tomita-Yokotani¹, Reiko Ajioka², Shunta Kimura, Hiroshi Katoh⁴, Kei'ichi Baba³, Toshisada Suzuki⁵, Takeshi Katayama⁵

1. 筑波大学生命環境系、2. 筑波大学大学院生命環境科学研究科、3. 京都大学、4. 三重大学、5. 香川大学

1. Faculty of Life and Environmental Sciences University of Tsukuba, 2. University of Tsukuba, 3. Kyoto University, 4. Mie University, 5. Kagawa University

高い乾燥耐性を示すことが知られている陸棲藍藻*Nostoc* sp. HK-01は、火星導入の候補生物種のひとつとして注目されている生物である。火星レゴリスと木質成分および初期導入生物として期待される陸棲藍藻の機能を含めた形成物作成の可能性と、これらの宇宙線遮蔽効果の貢献の可能性について検討したので紹介する。

キーワード：藍藻、樹木、レゴリス

Keywords: cyanobacteria, tree, regolith